

The Learner

Doshisha International Academy, Elementary School

March
ISSUE



March, 2021

Volume 111

Message from the Vice Head of Schools

【締めくくりの月・新しい旅立ちの月】

3月を迎えました。朝夕の冷え込みはまだ続くものの、降り注ぐ日差しは暖かみを増し、春の訪れを感じさせます。この3月は、私たちにとって1年間の締めくくりの月であり、また、新しい旅立ちの月でもあります。残り少ない日々を充実した日々となるよう取り組んでほしいと思います。

そのために（より良い締めくくりとなる3月を迎えるために）、締めくくりの意味をしっかりと理解し、その上で新しい学年に向かう準備につなげる必要があります。そして、各自が1年間の振り返りをする上で、見逃してはならないポイントは、この1年で自分が成長できたこととその要因、課題として残ったこととその原因をしっかりと考え、なぜそれが課題となってしまったのか、それを乗り越えるには今後どんな取り組みが必要か、を押さえた上でしっかりと見つめなおすことが大切になります。そして同志社で学ぶ我々がその振り返りの指針としなければならないことが、同志社の見学の精神、さらには同志社国際学院初等部のラーニングポリシーなのです。

特に

一人一人は大切なり・・・一人ひとりを大切にできる心の成長はあったか。人を大切にできる言葉や行いができたか。良心をもって何事にも取り組めたか・・・良い心で人と接することができたか。

国際的な視野を持って取り組めたか・・・いろいろな意見を大切にし、他者と協力して主体的に取り組めたか。

本当の意味での自由を理解し取り組めたか。キリスト教主義・愛を持って取り組めたか。

等々、同志社としての根幹をなす建学の理念について理解した上で振り返ることが大切になります。

この、締めくくりの大切さについては、新島が次のような言葉を残しています。

「初めに大事を、初めの大事のために心を焦がし、遂に終わりの実を食わずして終わることは、さてもさても嘆すべき事に世にたくさんあれども、人々ここはあまり目を付けず、始めるときには必ずなると見込むとも、事をなすや、面白く行かねば、直ちに気折れ、力尽き、空しく降伏するは、終わりに賢き人と云い難きなり。」

一何事も始めるときには心勇むものだが、その過程では多くの苦難がある。その苦難を乗り越えてはじめて、よい終わりを迎えることができる。一

(1880年『新島襄教育宗教論集』)

どうか、最後まで諦めることなく取り組み、よい締めくくりの月になることを願っています。

【卒業式・新島襄のメッセージ】

1879(明治12)年6月12日午前10時から、同志社英学校の第一回卒業式が行われ、15名に卒業証書が授与されました。その卒業式の終わりに、新島襄は「Go, go, go in peace. Be strong! Mysterious Hand guide you!」と力強く叫んで卒業生の前途を祝福しました。「心安らかに進みなさい。強くありなさい。神の見えざる手が君たちを導いて(助けて)くれる。」

DIAに学び、16日に卒業する6年生の皆さんは、中学校に向けてそれぞれの道を歩み始めることとなりますが、この言葉にあるように、神の導きのもと強い心をもって、心安らかにその一步を踏みだしてください。今後の益々の活躍を期待しております。

副校長 城 恵市



キリスト教 教育テーマ

3月：赦し March: Forgiveness

「ここに大麦のパン五つと魚二匹とを持っている少年がいます。」

(聖書協会共同訳 ヨハネによる福音書6章9節)

今月は、皆様のご協力のもと年間で取り組んでおります「おにぎり献金」に関しまして、今年度送付先の施設から本校に寄せられたお手紙を一部ご紹介します。

主の御名を讃美致します。

市にも感染者が出ましたが、感染者も退院したという噂も聞き、少しほっとしながら過ごしております。しかし、幼児施設は、休園措置が園内感染者が出るまで出来ないため、日々、子ども達や職員、保護者が来る度に大きな不安を抱えて過ごしています。

今年度も、ご寄付いただき、ありがとうございます。次年度以降の計画となりますが、子ども食堂、子育てカフェ、学童、未就園児サークル、駄菓子屋等、子育て支援に特化した建物を建てたいと考えております。地域の子ども達や子育て世帯の方々、地域の方々に開かれた施設・教会の有り様を模索しています。ただし、この建築は、日本でも前例がなく、補助事業自体が不透明に乗り上げているような状態です。それでも、新しい働きとして取り組んでいきたいと考えています。また、今年度ないし、来年度には、真っ平らな園庭に手を加え、子ども達がより遊び込める園庭を作りたいと思います。今年度、実験的に土山を作りましたが、子ども達が毎日泥んこになって遊んでいる姿を見て、この取り組みが子ども達の遊びを変え、心と体を育んでいくと信じています。

貴校でもコロナ禍の中にあって、子ども達の健康を守り、学びの機会を整えることにご尽力なされていることと存じます。子ども達や先生方の心と体の健康が守られますよう、心よりお祈り申し上げます。

(東北の一幼児施設より)

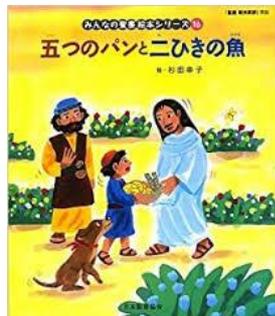
この度もまた思いがけない貴学院の皆様より多額のご寄付を頂き、誠にありがとうございました。募金はなかなか集まりにくい物ですが、高額な金額を集めてくださいましたこと、先生方の熱意、同志社の生徒さん、保護者の方々の温かい心のこもったものと有難く頂きました。昨年、若年のお母さんが出産し、そのお母さんの家庭環境や年齢の関係で特別養子縁組が出来ず、現在私共のところでの赤ちゃん預かっております。やがて一歳になるうとしています、元気にすくすくと育っています。皆様から頂きました心のこもった寄金は大事に大事に使わせていただきます。先生、生徒さん、保護者の皆様に心より感謝申し上げます。よろしくお伝えください。

コロナ禍で先の見通しがつきづらい中ではございますが、皆様の益々の御健勝を心よりお祈り申し上げます。

(熊本の一病院より)

※「おにぎり献金」は2011年の東北大震災を機に始まった活動ですが、その後各地で地震や水害が起こったことなどを鑑み、今後新しい送付先が加わる可能性もあります。現在は熊本地震の被災地である病院にも、献金をお送りしています。

周囲の人々の飢えを癒すために自分のわずかなお弁当をイエス様に差し出した少年のように、貴重なお小遣いを毎月「おにぎり献金」に捧げてくれている初等部の子ども達に、心から感謝しています。上記のように献金が生かされ、喜んでくださっている方々がおられることを、保護者様からもぜひお伝えいただけますようお願い申し上げます。



(日本聖書協会絵本)

Christian Education Committee チャプレン 石川眞弓



<お知らせ>

今月のおにぎり献金は、3月10日(水)の「東日本大震災を憶える礼拝」に合わせます。

当日のランチタイムに宗教委員が各教室をまわって献金を集めますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます(感染症予防のため、献金は必ず封筒などに入れてお持たせください)。

送金は今年度内に行い、送金先と金額の詳細は来年度初めにご報告致します。

新型コロナウイルス感染拡大防止に関わる対応について

緊急事態宣言解除を受けて

近畿3府県に発出されていた緊急事態宣言が2月一杯で解除となりました。この間の取り組みが、関西の2府1県では功を奏し、感染者数も2桁（京都府では1桁）にまで下がりました。

ここで、解除後の学校の方針をお伝えいたします。

1. 児童の健康観察カードおよび児童の健康上の理由で自宅待機する基準の継続（春休み中も健康観察をお願いします）
2. 保護者の方の原則入構禁止の継続
3. きずな会SGは「活動申請書」の提出後、学校が許可したもののについてのみ活動可

政府の諮問機関である新型コロナウイルス感染症対策分科会の尾身会長も「解除後も自粛継続を徹底しないと、感染者が急激に増える。」と警鐘を鳴らされております。

何かとご不便をおかけいたしますが、児童、保護者様、教職員の健康を最優先する方針を今後も継続して参ります。ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

日本においてもワクチン接種が始まりましたが、この新型コロナウイルスの感染については、飛沫感染と接触感染（間接的な接触も含む）によることが分かかってきており、うがい手洗いの徹底、3密の回避、多人数での飲食の自粛などの防止策の徹底が、今後も感染拡大防止の基本的な手段になると言われています。緊急事態宣言が解除されようとも、これらの感染防止の行動を継続していくことが必要になります。保護者の皆様におかれましても、3月4月の歓送迎会や飲食を伴うお花見などには十分ご留意いただき、決して油断することなく、引き続き、不要不急の外出の自粛や感染対策を進めていただきますようお願いいたします。なお、ご家庭の方が陽性あるいは濃厚接触者となった場合は、早急に学校までお知らせください。また、ご家族が（職場や学校・園、習い事などで感染者が出て）濃厚接触者となる可能性がある場合は、その結果が出るまで児童も登校を控えていただくようお願いいたします。

【学校評価ご協力のお礼】

2月上旬に実施いたしました学校評価アンケートでは、約72%の皆様にご回答いただきました。ご協力感謝いたします。アンケートの結果につきましては、3月中に皆様にお届けする予定です。

3月の主な行事・予定

1	月	Buffer week
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	6年生を送る会
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	
10	水	震災を憶える礼拝
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	卒業式
17	水	学期末カンファレンス(希望者) 午前授業
18	木	学期末カンファレンス(希望者) 午前授業
19	金	修了礼拝 午前授業
20	土	春分の日
21	日	
22	月	春季休業（～4月7日）
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	



【3月の主な行事予定について】

* 16日(火)の卒業式は、在校生の皆さんは家庭学習日となります。

* 19日(金)が本年度の修了日です。なお、新年度の始業日は、4月8日(木)、入学式は13日(火)の予定です。入学式当日、在校生の皆さんは、家庭学習日となります。

* 今後の情勢により予定が変更する場合があります。